

長い文章を よんで えらぼう

小3／少し長い 文章を よんで、正しい説明を2つ えらびましょう

なまえ _____

ひづけ _____

1 リスの ふゆじたくを よんで、正しい説明を2つ えらびましょう。

秋になると、リスは木の 実を たくさん あつめます。あつめた 実を、地面に あなを ほって うめたり、木の あなに ためたり します。ふゆの あいだは 食べものが 少なくなるので、その ために たくわえるのです。ときどき うめた 場しよを わすれて しまい、そこから 春に 新しい 木が 生える こともあります。

- 1 リスは 秋に 木の 実を あつめて たくわえる。
- 2 リスは 夏に 実を あつめる。
- 3 うめた 実を わすれると 木が 生える ことが ある。
- 4 リスは 実を すべて すぐに 食べる。
- 5 リスは 実を 川に ながす。

2 ミツバチの しごとを よんで、正しい説明を2つ えらびましょう。

ミツバチは 花から みつを あつめ、すに もちかえって はちみつを 作ります。花から 花へ とびまわる とき、体 についた 花ふんを はこび、花が 実を つける てだすけも しています。1びきの はたらきバチが 集める みつは わずかですが、なかまと 力を 合わせて たくさんの はちみつを たくわえます。

- 1 ミツバチは 花の みつから はちみつを 作る。
- 2 ミツバチは 1びきで たくさんの みつを 集める。
- 3 ミツバチは 花が 実を つける てだすけを する。
- 4 ミツバチは みつを あつめない。
- 5 はちみつは 花ふんから できる。